

教育相談

西彼杵分教室では、特別支援に関する教育相談を行っています。お子さまやご担当の幼児・児童・生徒に次のようなお悩みや気になる点がありましたら、お気軽にご相談ください。

●生活習慣に関すること

- 食事や着替えなどが一人でできない
- 睡眠などの生活リズムが安定しない…など

●言葉の遅れや発達に関すること

- 名前を呼んでも振り向かない
- 言葉がなかなか出ない
- 会話にならない…など

●対人関係や行動面に関すること

- 集団活動に参加することが苦手
- 落ち着きがなく、集中できない
- いつも同じ遊びばかりしている
- 自分や他人をたたく、かむなどの行為がある…など

●学習に関すること

- 学習に集中できない
- 特に苦手な教科がある
- 音読ができない
- 文字が書けない
- 計算に比べ、文章題が極端に苦手…など

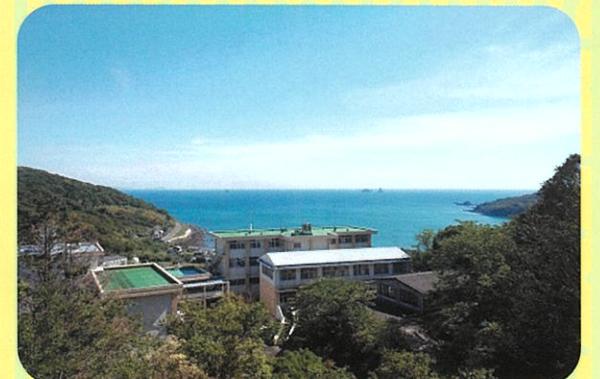
●転入学や進路に関すること

●相談・学校見学等

- 学校等からの依頼に応じて授業の様子を観察したり、個別の相談に応じて支援方法等を一緒に考えたりします。その中で、場合によっては、各種検査(S-M社会生活能力検査、田中ビネー知能検査など)を実施することもあります。
- 本校の授業や施設・設備等の見学は隨時行っています。

時間割

校時	時間	月	火	水	木	金
1	8:30 8:50		日常生活の指導(更衣、朝の会、掃除)			
2	8:55 9:25	朝の運動	自立活動	朝の運動	道徳	朝の運動
3	9:35 10:25		数学		国語	特別活動
4	10:35 11:25	作業学習		作業学習		
5	11:30 12:20		生活単元 学習		保健体育 ※月1保健	家庭
6	12:20 13:05	昼食・昼休み				
7	13:05 13:55	美術	音楽		生活単元 学習	生活単元 学習
8	13:55 14:45	国語	職業	作業学習		数学
9	14:45 14:55	日常生活の指導(更衣、帰りの会など)				



鶴南特別支援学校 高等部 西彼杵分教室

学校案内

校訓

美しく たゆまず 元気に



長崎県立鶴南特別支援学校高等部西彼杵分教室

〒857-2303

西海市大瀬戸町瀬戸西濱郷663 (西彼杵高等学校内)

TEL / 0959-22-9150 FAX / 0959-22-0216

HP / <https://www2.news.ed.jp/section/nishisonogi-bk>





西彼杵分教室って…

平成28年に、県立西彼杵高等学校の中に、長崎県立鶴南特別支援学校高等部西彼杵分教室として開設されました。本校は、長崎市南部の蚊焼町にあり、五島市には分校があります。西彼杵分教室は、高校生が通う高等部のみ設置されています。高等学校の中にあるので、同世代の生徒同士の関わり合いも多く、歓迎遠足や体育祭、文化祭などの行事で一緒に活動したり、集会等に参加して共に学んだり、充実した学校生活を過ごしています。単独の特別支援学校では体験できない、インクルーシブ教育を日常的に行っています。



どんな教育をしているの…

西彼杵分教室では、障害の状態や発達段階に応じ、個性を大切にしたきめ細かい指導を行っています。基本的な生活習慣を確立しつつ、一人一人の将来の生活を想定したそれぞれの課題解決に自ら取り組む態度の育成に力を入れています。特に、生徒一人一人がそれぞれの力を発揮し、自己実現と社会参加を目指した体験的・実践的な学習を行っています。また、卒業後の生活に役立つ知識・技能・態度及び仕事をする上での社会的生活習慣の確立を図るために、職業の学習や作業学習に力を入れ、一般企業や福祉サービス事業所等での現場実習も積極的に行ってています。



作業学習

一日作業など分教室で一番多くの時間を設定して学習しています。作業学習では主に製作活動と清掃活動を行います。製作活動では、手先を使ったり、椅子に座って作業に集中したりと働く基礎・基本を学んでいます。清掃活動では、立ち仕事や体を動かす作業を中心に、体力を高め、同じく働く基礎・基本を学んでいます。また、農作業も時期に応じて行います。



実習関連

学年	6月	11月	通年	備考
1	校内実習	現場実習	デュアルシステム型 現場実習	
2	現場実習	現場実習		
3	現場実習	現場実習		特別実習

1年生は、6月に2週間、校内実習で働くことを集中的に経験し、挨拶や返事、報告の仕方など、働くために必要な基本的事項を学習します。



*デュアルシステム型現場実習とは、作業学習で学んでいることを学校以外の現場で実践し、学校と現場での学習を継続的に取り組む中で働く力を高める実習です。

現場実習では、2~3週間、一般企業や福祉サービス事業所等で実習を行い、働く力を養うとともに将来の進路について考えていきます。希望進路先での採用の判断が予定の期間では短くて難しい場合や現場実習だけでは就職まで至らない場合は、特別実習を行い、就労を目指します。作業学習、現場実習、デュアルシステム型現場実習の学習を通して働く経験を積み重ね、進路を決定していきます。

現場実習
の様子



卒業したらどこにいくの…

卒業生の進路【H30~R5】

進路	企業A型含む	職業訓練校等	地域活動支援センター	福祉的就労					合計
				就労移行	就労継続B型	生活訓練	生活介護	(デイサービス)日中サービス時	
人数	18	0	0	0	5	0	0	0	23

卒業後は、進路指導担当者のアフターフォローや障害者職業センターのジョブコーチ支援、障害者就業・生活支援センターや相談支援事業所の支援など個に応じた支援ができます。